

# 食品用途向け D/E プレートガスケット 両面テープ貼付け要領書



日阪プレート式熱交換器をご使用頂きありがとうございます。

- F-2 接着剤の販売終了に伴い、食品用途にご使用頂く PHE については、両面テープ(No.1110)及び食品 用接着剤 F-3 にてガスケット貼付けを実施願います。
- 本要領書は両面テープの貼付け位置のみを記載しているため、プレートへの装着位置については弊社ホームページに掲載している 3 ガスケット装着説明書 (全 10 シリーズ) をご確認下さい。
- 日阪プレート式熱交換器を運転あるいはメンテナンスされる際には、これら関連する説明書と納入仕様書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 各説明書と納入仕様書をお読みになった後は大切に保管してください。
- ■本内容は製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。最新版は弊社ホームページに掲載して おります。

## 日阪プレート式熱交換器

## 両面テープ貼付け要領書

## もくじ

1	ガスケット及び接着剤除去方法	P1-2
2	両面テープ使用時注意事項	P2
3	D/E プレートガスケット両面テープ貼付け位置	
	• S ディスタンス	P3
	• D/E ガスケット	P3
	・UX シリーズ	P4-5
	・LX シリーズ	P6-10
	• RX シリーズ	P11-14
	• FX シリーズ	P15-19
	・EX シリーズ	P20
4	お問い合わせ	P21

#### 1 ガスケット及び接着剤除去方法について

両面テープを使用する前に、プレートのガスケット溝にガスケットや接着剤等が残存していないことを確認下さい。 ガスケットや接着剤等が残存している場合は、市販のガスケットリムーバー等で除去してから両面テープによるガスケット装 着の実施をお願います。(以下では、F-2 接着剤使用時は除去不要であった残存接着剤の除去方法について説明します。)

#### 接着剤除去手順(両面テープ除去についても同様に実施)

手順1:ガスケット装着位置に接着剤の残存があるか確認。

写真 1 の様に接着剤が残存している場合は以降の手順に従って除去する。

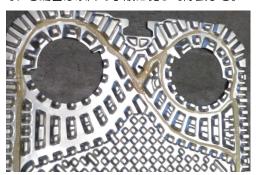


写真 1. 接着剤残存プレート

手順2:ガスケットリムーバー塗布

リムーバーと塗布し固着した接着剤を軟化する。

注意: リムーバー使用は各商品の注意事項を守り安全策を施し(ゴム手袋、防護メガネ等)実施のこと。



写真 2. リムーバー塗布

手順3:接着剤の除去

ウエス等を用いて、軟化した接着剤をこすり取る。写真4に示す様に接着剤のカスが残らない様にする。

注意:プレートに傷が付くため、硬いものでは擦らないこと。



写真3. ウエスによる除去

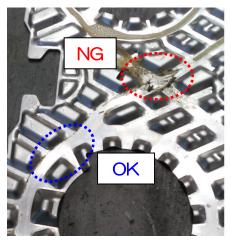


写真 4. 接着剤カス

#### 手順4:水洗

接着剤カスやリムーバーを除去するため、必ず水洗いを実施してから次工程ガスケット装着を実施下さい。

#### 補足:ガスケット溝残存物の合否判定基準について

ガスケット溝への残存物については爪に引っかかる場合 NG とし、残存が見られても爪に引っかからなければ OK と判断して下さい。

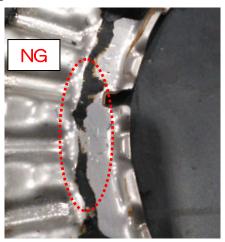


写真 5. ガスケット残存例

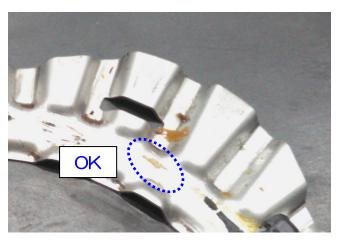


写真 6. 接着剤残存例

### 2 両面テープ使用時注意事項

両面テープによるガスケットの装着については下記注意事項を守って下さい。

次項ページより示す貼付け位置はあくまで一例です。ガスケットの固定が目的ですので、貼付け位置や長さ等に細かな指定はありません。

注意 1: 両面テープは直接食品に接触することを意図した製品ではありませんので、極力ガスケット溝からはみ出さない様に 貼付けて下さい。

注意 2: 両面テープの貼付けはガスケット裏面またはプレートガスケット溝へ行います。 本要領書では、貼付け位置が分かり易い様に D/E プレートガスケットはガスケット裏面に、プレートガスケットは プレートガスケット溝に貼りつけて説明しています。

注意3: 両面テープがよれて段差になると漏洩の原因となるため、注意して下さい。(写真7参照)

注意 4: 両面テープを重ねて貼ると段差による漏洩が懸念されるため注意して下さい。(写真8参照)

注意5: 剥離紙を剥がした後は速やかにガスケットを装着して下さい。粘着剤へゴミが付着すると漏洩の原因となります。



写真 7. 両面テープよれ



写真 8. 両面テープ重なり

### 3 D/E プレートガスケット両面テープ貼付け位置

#### Sディスタンス

Sディスタンスは紐状のガスケットを指します。シールライン以外の箇所へ、プレート変形防止の為に使用しています。 長いものから短いものまで種々の形状があります。両面テープ貼付け位置は代表例を下図に示しますので、参考にして頂き対応 下さい。(Sディスタンス固定が目的ですので、両面テープ貼付け位置はアレンジ頂いて問題ありません)

①太いものや短いものは、ゴムにクセがついていたり、上手くプレートに装着しにくい場合がありますので、 ガスケット裏面の端から端まで両面テープ貼付けを推奨します。



写真9.8ディスタンス(太い&短い)表面



写真 10.8 ディスタンス(太い&短い)裏面

②細くて長いものは両端及び中央部数点に両面テープを貼り付けプレートへ固定して下さい。



写真 11. S ディスタンス (細い&長い) 表面



部(両端部)は浮き上がりによる噛み込み防止の為、両面テープ貼付け必須。

部(中央部)が上手くプレート溝に嵌らない場合は両面テープを追加で貼付け固定のこと。

#### D/E ガスケット

D/E プレートガスケットシール面である接液部(下図 1 斜線部)へは両面テープを使用せず、非接液部(赤枠部)へのみ両面 テープを装着し対応をお願い致します。

非接液部への両面テープ装着では、プレートへのガスケット固定が困難な場合 (口径 150A 以上、ガスケットが浮き上がっている等) は下図 1 の斜線部に 新食品用接着剤 F-3 (HP に要領書掲載 EX2021-014) をご使用いただきたく 確認の程お願いします。

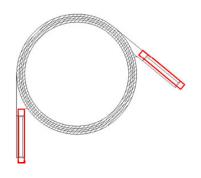


図 1. 両面テープ装着位置

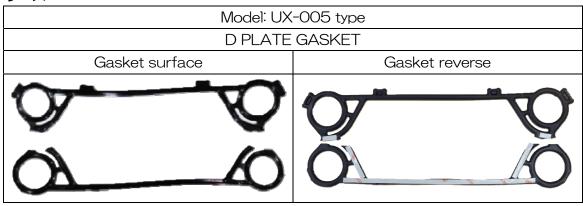


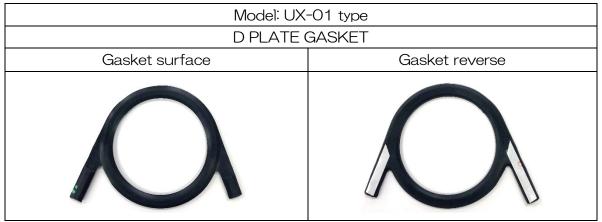
図2. QRコード

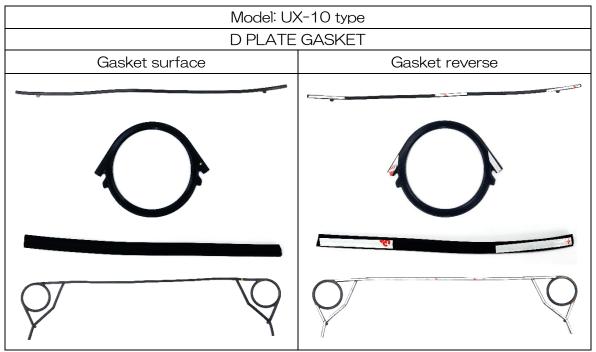
両面テープ (No.1110) および F-3 を用いたガスケットの装着方法詳細に関しましては、HP に掲載しており、上記 QR コード (図 2) よりご確認頂けます。

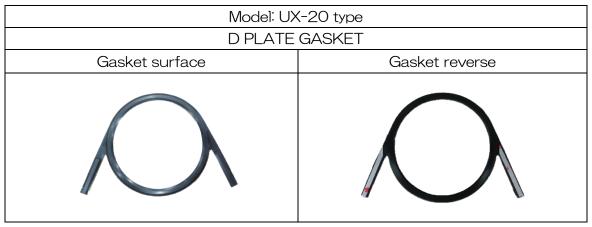
ご不便ご迷惑をお掛けすることと存じますが、何卒ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

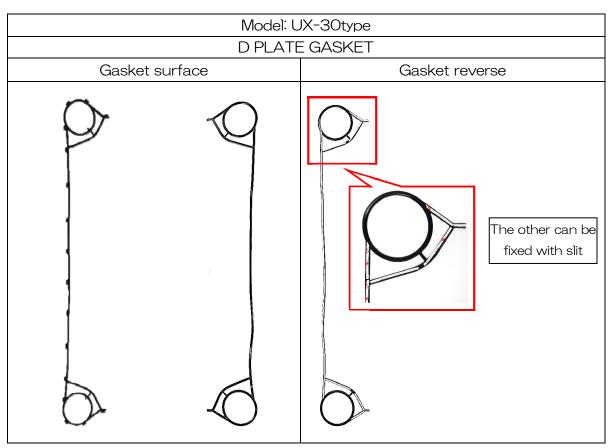
### ・UX シリーズ

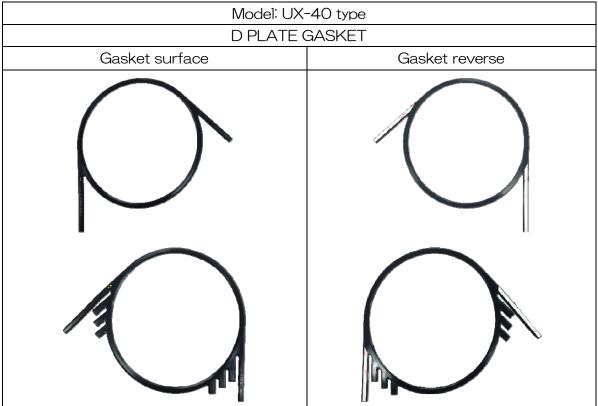












プレートへのガスケット固定が困難な場合は、両面テープに加え新食品用接着剤 F-3 をシール面へ塗布の上ご使用ください。

## ・LX シリーズ

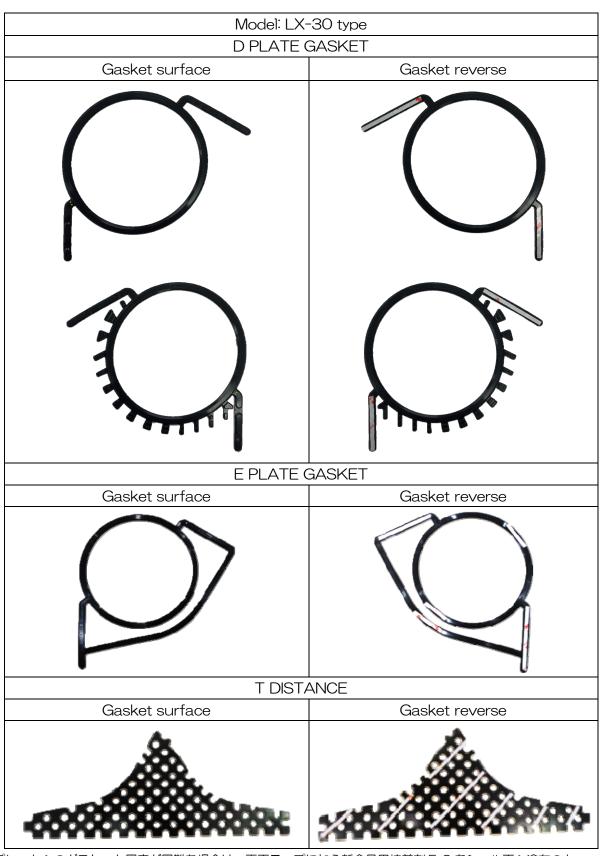
Model: LX-00 type	
D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse
	Or O
E PLATE (	GASKET
Gasket surface	Gasket reverse

Model: LX-10 type		
D PLATE GASKET		
Gasket surface	Gasket reverse	
E PLATE C		
Gasket surface	Gasket reverse	
T DISTA		
Gasket surface	Gasket reverse	

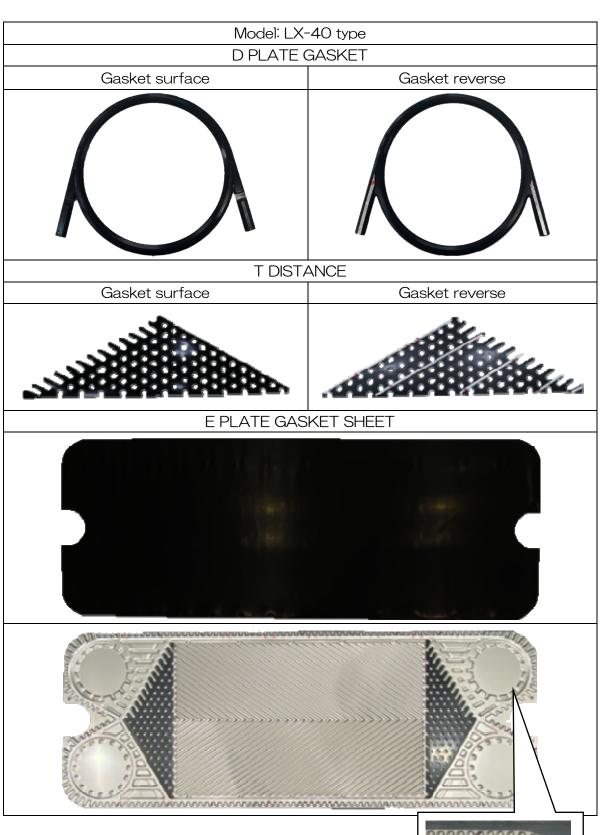




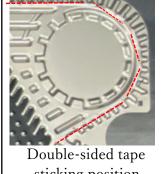
Double-sided tape sticking position



プレートへのガスケット固定が困難な場合は、両面テープに加え新食品用接着剤 F-3 をシール面へ塗布の上ご使用ください。



プレートへのガスケット固定が困難な場合は、両面テープに加え 新食品用接着剤 F-3 をシール面へ塗布の上ご使用ください。

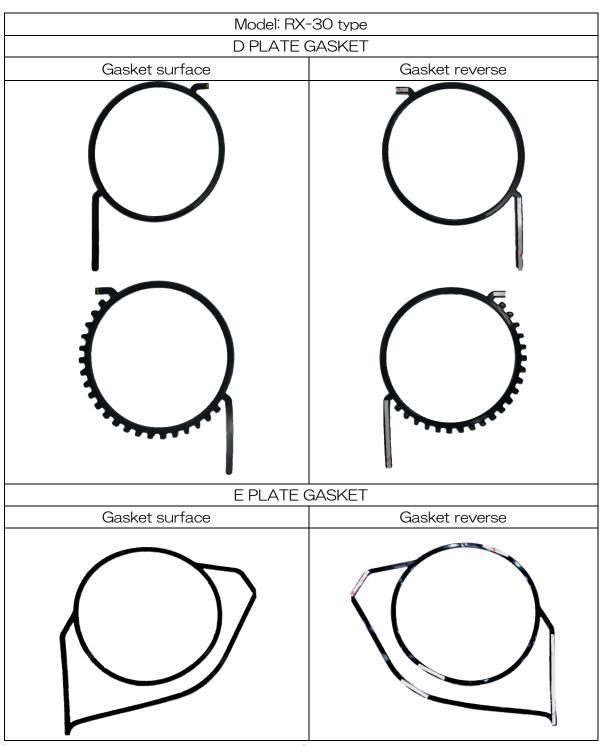


sticking position

/リース		
Model: RX-	Model: RX-00 type	
D PLATE (	D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse	
E PLATE (	GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse	
8	9/0	

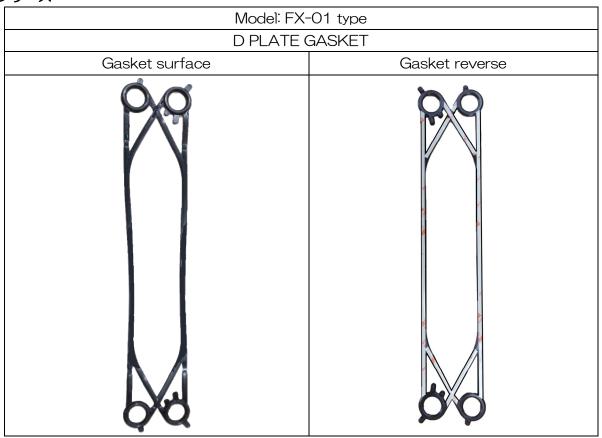
Model: PY-11 type	
Model: RX-11 type  D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse
E PLATE ( Gasket surface	Gasket reverse

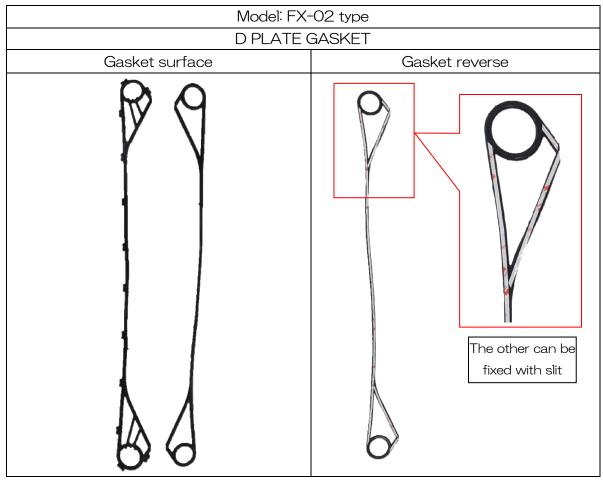
Model: RX-13 type	
D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse
E PLATE (	
Gasket surface	Gasket reverse



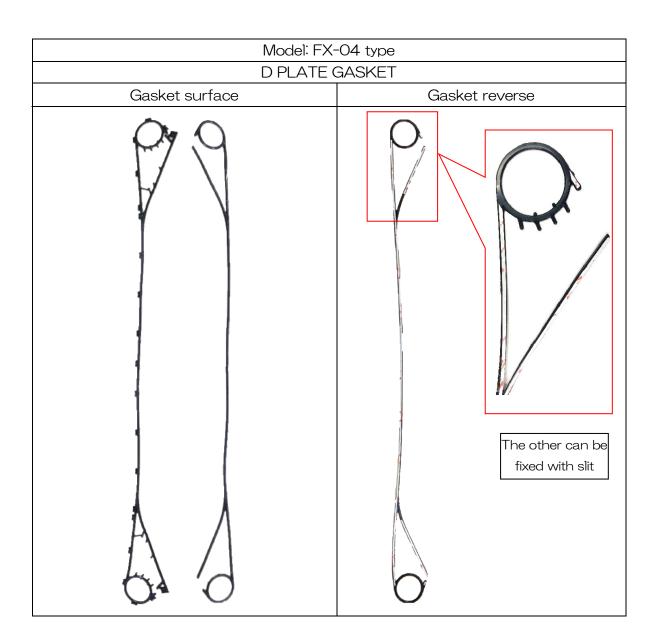
プレートへのガスケット固定が困難な場合は、両面テープに加え新食品用接着剤 F-3 をシール面へ塗布の上ご使用ください。

## •FX シリーズ





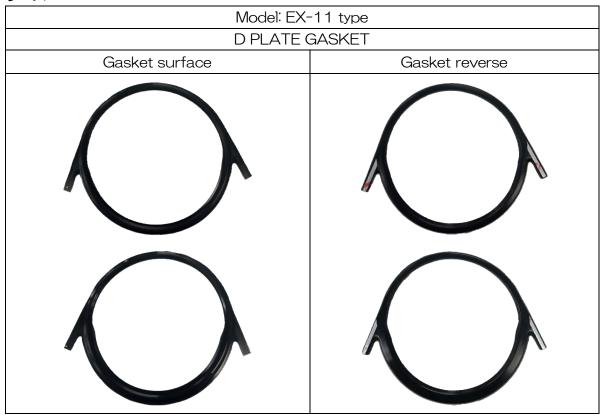
Madal: TV OO tuus	
Model: FX-03 type  D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse
E PLATE ( Gasket surface	GASKET  Gasket reverse



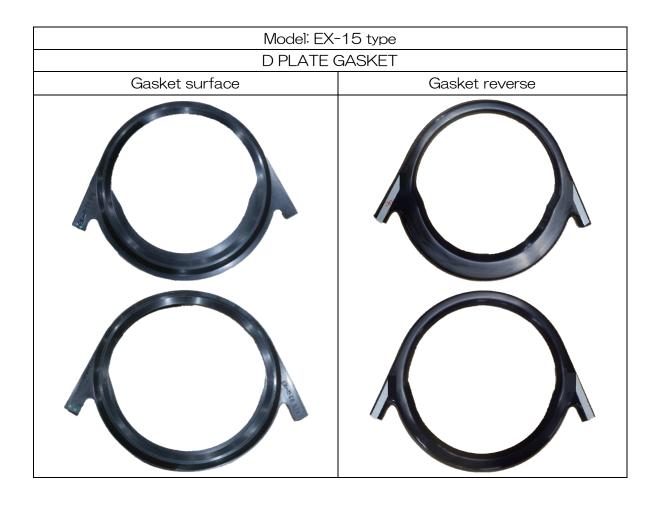
Model: FX-05 type	
D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse
E PLATE ( Gasket surface	GASKET  Gasket reverse

Model: FX-03, 05 TCG type	
D PLATE GASKET	
Gasket surface	Gasket reverse

## ・EX シリーズ



プレートへのガスケット固定が困難な場合は、両面テープに加え新食品用接着剤 F-3 をシールラインへ塗布の上で使用ください。



#### 4 お問い合わせ

電話またはファックスでのお問合せ先

株式会社日阪製作所 熱交換器事業本部 営業部

大阪営業課:〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2丁目12番7号 清和梅田ビル20階

TEL 06-6363-0020(代)

FAX 06-6363-0161

鴻池事業所(カスタマーサービス):〒578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2丁目1番48号

TEL 072-966-9601 (代)

FAX 072-966-8923

東京営業課:〒104-0031 東京都中央区京橋 1 丁目 19番8号 京橋 OM ビル2階

TEL 03-5250-0760(代)

FAX 03-3562-2759

名古屋営業課:〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル12階

TEL 052-217-2491 (代)

FAX 052-217-2494

北海道営業所:〒003-0003 北海道札幌市白石区東札幌三条6丁目1番20号 札幌白石第一生命ビルディング

TEL 011-868-8010 (代)

FAX 011-868-8011

千葉営業所:〒290-0081 千葉県市原市五井中央西一丁目 23 番地 6 号 ジュリオ斉藤ビル

TEL 0436-24-3322(代)

FAX 0436-24-3323

尾道営業所: 〒722-0037 広島県尾道市西御所町 14番 15号

TEL 0848-21-2750 (代)

FAX 0848-21-2751

#### [注記]

● お問い合わせの際は銘板または納入仕様書(エレメント構成図、組立図)に記載されている『製造番号』と『型式』をご連絡ください。

● ホームページによる情報の提供について

熱交換器に関するQ&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。

株式会社日阪製作所ホームページ(<a href="https://www.hisaka.co.jp/">https://www.hisaka.co.jp/</a>)をご覧ください。



株式会社日阪製作所 熱交換器事業本部は ISO9001 および ISO14001 の認証を取得しています。

EX2022-012R3

2024.01.14